



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月13日

上場会社名 株式会社筑邦銀行 上場取引所 福  
 コード番号 8398 URL http://www.chikugin.co.jp  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐藤 清一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 企画本部長 (氏名) 執行 謙二 (TEL) 0942-32-5353  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日 特定取引勘定設置の有無 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(単位未満は切捨てて表示)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	18,389	1.5	1,274	△6.4	800	△4.2
2019年3月期	18,107	△5.2	1,361	△31.0	835	△31.8
(注) 包括利益	2020年3月期 △7,074百万円( -%)		2019年3月期 △2,129百万円( -%)			

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	130.80	128.95	2.3	0.1	6.9
2019年3月期	137.11	135.11	2.1	0.1	7.5
(参考) 持分法投資損益	2020年3月期 -百万円		2019年3月期 -百万円		

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	786,420	32,241	3.7	4,843.79
2019年3月期	796,699	39,586	4.6	6,090.45

(参考) 自己資本 2020年3月期 29,667百万円 2019年3月期 37,108百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△18,394	12,938	△308	60,480
2019年3月期	△3,102	470	△305	66,246

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	304	36.4	0.7
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	306	38.2	0.9
2021年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		48.6	

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	8,300	△13.7	410	△52.1	290	△49.1	円 銭 47.34
通期	16,840	△8.4	970	△23.8	630	△21.2	102.86

(注) 新型コロナウイルス感染症による影響については、現時点で合理的に算定することが困難なため、上記業績予想には織り込んでおりません。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	6,249,020株	2019年3月期	6,249,020株
② 期末自己株式数	2020年3月期	124,250株	2019年3月期	156,177株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	6,117,129株	2019年3月期	6,093,028株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	12,436	△2.6	932	△12.2	692	△6.2
2019年3月期	12,769	△7.6	1,062	△37.8	739	△35.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	113.25	111.65
2019年3月期	121.31	119.54

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	774,828	28,363	3.6	4,602.70
2019年3月期	785,459	35,865	4.5	5,853.21

(参考) 自己資本 2020年3月期 28,190百万円 2019年3月期 35,662百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	5,690	△16.4	335	△56.5	270	△50.3	44.08
通期	11,485	△7.6	780	△16.3	575	△17.0	93.88

(注) 新型コロナウイルス感染症による影響については、現時点で合理的に算定することが困難なため、上記業績予想には織り込んでおりません。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次		頁
1.	経営成績等の概況	2
	(1) 当期の経営成績の概況	2
	(2) 当期の財政状態の概況	2
	(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
	(4) 今後の見通し	3
2.	会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3.	連結財務諸表及び主な注記	4
	(1) 連結貸借対照表	4
	(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
	(3) 連結株主資本等変動計算書	8
	(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
	(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
4.	個別財務諸表	13
	(1) 貸借対照表	13
	(2) 損益計算書	15
	(3) 株主資本等変動計算書	16
5.	その他	18
	役員の異動	18
6.	補足情報	19
	2019年度決算説明資料	19
	(1) 2019年度決算の概況	19
	(2) 貸出金等の状況	23

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国経済は、通商問題等を背景に輸出に弱さがみられたものの、政府の経済対策などから企業収益は底堅い動きを示し、雇用情勢も改善するなど緩やかな回復が続いていました。しかしながら、年度末にかけ新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、景気が足元で大幅に下押しされ、厳しい状況となりました。また、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行により、海外経済も米国、中国および欧州などでは軒並み経済活動が抑制され急速に景気が減速し、先行きに対する警戒感が一段と強まりました。

金融情勢については、米中貿易摩擦や英国のEU離脱、中東情勢の不安定化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響などから欧米・中国の中央銀行における金融緩和に向けた動きが続きました。国内では日本銀行による超低金利政策が継続され、当事業年度末には、長期金利の指標である新発10年物国債利回りは0.0%台、ドル円相場は108円台、日経平均株価は18,900円台となりました。

以上のような金融経済環境のもと、当行グループは、業績の向上、経営の効率化に努めました結果、当連結会計年度の経営成績は以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息や有価証券利息の減少により資金運用収益が減少しましたが、国債等債券売却益や割賦収入が増加したことなどから、前連結会計年度比2億82百万円増収の183億89百万円となりました。一方、経常費用は、営業経費や不良債権の処理費用が減少しましたが、株式等償却を計上したことなどから、前連結会計年度比3億69百万円増加の171億15百万円となりました。この結果、経常利益は、前連結会計年度比87百万円減益の12億74百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益が減益となったことなどから、前連結会計年度比35百万円減益の8億円となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 銀行業

銀行業では、経常収益は、貸出金利息や有価証券利息の減少により資金運用収益が減少したことなどから、前連結会計年度比3億33百万円減収の124億36百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、営業経費や不良債権の処理費用が減少しましたが、株式等償却を計上したことなどから、前連結会計年度比1億29百万円減益の9億32百万円となりました。

#### ② リース業

リース業では、経常収益は、割賦収入などの営業収益が増加したことなどから、前連結会計年度比6億11百万円増収の60億37百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、不良債権の処理費用が増加しましたが、経常収益が増加したことなどから、前連結会計年度比9百万円増益の2億47百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

主要勘定の連結会計年度末残高は、預金等(譲渡性預金を含む)は、資金調達のコアとなる個人預金が増加しましたが、法人預金が減少したことから前連結会計年度末比23億円減少の7,038億円となりました。貸出金は、地元の中小・中堅企業や個人事業主を中心とした取引の拡大や、住宅ローンをはじめとした個人のお客さまの資金ニーズにお応えするなど積極的な営業活動に努めた結果、中小企業等向けなどの貸出金が増加したことなどから、前連結会計年度末比139億円増加の5,033億円となりました。有価証券は、短期から長期までの国債金利がマイナスとなっている投資環境が続いており、国債や地方債が減少したことなどから、前連結会計年度末比217億円減少の1,786億円となりました。また、純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したことなどから、前連結会計年度末比73億円減少の322億円となりました。

なお、連結自己資本比率(速報値)は、前連結会計年度末比0.18ポイント低下の7.56%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況については、営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加による31億30百万円の増加はありましたが、貸出金の増加による139億14百万円の減少や譲渡性預金の減少による54億57百万円の減少などから、前連結会計年度比152億91百万円減少の183億94百万円のマイナスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出1,181億35百万円はありましたが、有価証券の売却による収入901億74百万円や有価証券の償還による収入411億49百万円などから、前連結会計年度比124億67百万円増加の129億38百万円のプラスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払3億6百万円などから、前連結会計年度比3百万円減少の3億8百万円のマイナスとなりました。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比57億65百万円減少の604億80百万円となりました。

(4) 今後の見通し

日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、足元で大幅に下振れしており、先行き不透明な状況にあります。金融機関を取り巻く経営環境は、日本銀行による超低金利政策の長期化に加えて、他行との競争激化やデジタル社会の急速な進展のほか、フィンテック技術を駆使した異業種企業からの金融サービスへの進出など、厳しい状況が今後も続くと見込まれます。

2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想は、連結ベースでは、経常収益は168億40百万円、経常利益は9億70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は6億30百万円を見込んでおります。また、銀行単体ベースでは、経常収益は114億85百万円、経常利益は7億80百万円、当期純利益は5億75百万円を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響については、現時点で合理的に算定することが困難なため、上記業績予想には織り込んでおりません。今後の動向を見極めながら、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

(「中期経営計画2018」目標計数の見直し)

当行は、2018年4月よりスタートした「中期経営計画2018」(計画期間2018年4月～2021年3月)に取り組んでおります。今般、計画策定時(2018年3月)のシナリオとの乖離が大きくなったことから、中計最終年度である2020年度(2021年3月期)の達成すべき銀行単体の数値目標の見直しを行いました。

	2020年度当初 中計目標 (2021年3月期)	2020年度見直し 中計目標(注) (2021年3月期)	対比
預金等(期中平残)	7,250億円以上	7,150億円	▲100億円
貸出金(期中平残)	5,133億円以上	5,085億円	▲48億円
実質業務純益	14億円以上	16億15百万円	2億15百万円
当期純利益	8億円以上	5億75百万円	▲2億25百万円
自己資本比率	7.1%以上	7.0%	▲0.1%

(注) 数値目標は新型コロナウイルス感染症による影響は織り込んでおりません。足元では、緊急対応融資を行うなど企業等の資金繰り支援に全力で取り組んでおり、貸出金残高及び預金等残高が伸びております。それに伴い、貸出金利息も増加傾向にあります。一方で、マーケット動向が先行き不透明な状況にあるほか、信用コストの増加も懸念されます。このように不確定要因が増している状況であり、見直し後の中計最終年度の数値目標と今後の業績等は様々な要因により相違に乖離する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。

なお、IFRSの適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	70,470	65,057
買入金銭債権	452	451
商品有価証券	46	43
有価証券	200,378	178,609
貸出金	489,401	503,315
外国為替	777	1,303
リース債権及びリース投資資産	8,782	9,422
その他資産	9,512	10,525
有形固定資産	9,092	8,727
建物	1,965	1,898
土地	6,430	6,297
リース資産	7	5
建設仮勘定	—	0
その他の有形固定資産	689	526
無形固定資産	61	166
ソフトウェア	20	130
その他の無形固定資産	41	35
退職給付に係る資産	415	335
繰延税金資産	60	1,100
支払承諾見返	9,221	9,359
貸倒引当金	△1,973	△2,000
資産の部合計	796,699	786,420
<b>負債の部</b>		
預金	691,545	694,676
譲渡性預金	14,608	9,151
借入金	35,579	35,589
外国為替	0	1
その他負債	4,208	3,668
退職給付に係る負債	512	535
役員退職慰労引当金	75	86
偶発損失引当金	106	138
繰延税金負債	230	—
再評価に係る繰延税金負債	1,024	971
支払承諾	9,221	9,359
負債の部合計	757,113	754,178

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	5,779	5,779
利益剰余金	18,514	19,124
自己株式	△365	△290
株主資本合計	31,929	32,613
その他有価証券評価差額金	3,359	△4,570
土地再評価差額金	1,898	1,775
退職給付に係る調整累計額	△78	△151
その他の包括利益累計額合計	5,179	△2,946
新株予約権	202	173
非支配株主持分	2,275	2,401
純資産の部合計	39,586	32,241
負債及び純資産の部合計	796,699	786,420

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	18,107	18,389
資金運用収益	8,774	8,471
貸出金利息	6,753	6,650
有価証券利息配当金	1,630	1,471
コールローン利息及び買入手形利息	0	0
預け金利息	126	109
その他の受入利息	264	239
役務取引等収益	1,820	1,860
その他業務収益	5,997	7,109
その他経常収益	1,514	948
償却債権取立益	2	0
その他の経常収益	1,512	948
経常費用	16,745	17,115
資金調達費用	157	140
預金利息	124	106
譲渡性預金利息	4	4
コールマネー利息及び売渡手形利息	0	△0
借入金利息	28	29
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	1,076	996
その他業務費用	4,846	5,423
営業経費	8,613	8,481
その他経常費用	2,050	2,073
貸倒引当金繰入額	798	600
その他の経常費用	1,251	1,473
経常利益	1,361	1,274
特別利益	35	126
固定資産処分益	35	126
特別損失	93	127
固定資産処分損	32	6
減損損失	60	120
税金等調整前当期純利益	1,303	1,273
法人税、住民税及び事業税	498	191
法人税等調整額	△136	150
法人税等合計	361	341
当期純利益	942	931
非支配株主に帰属する当期純利益	106	131
親会社株主に帰属する当期純利益	835	800

## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	942	931
その他の包括利益	△3,071	△8,005
その他有価証券評価差額金	△2,974	△7,932
退職給付に係る調整額	△96	△73
包括利益	△2,129	△7,074
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△2,232	△7,202
非支配株主に係る包括利益	102	128

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,000	5,779	17,637	△364	31,053
当期変動額					
剰余金の配当			△304		△304
親会社株主に帰属する当期純利益			835		835
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			346		346
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	876	△0	875
当期末残高	8,000	5,779	18,514	△365	31,929

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	6,329	2,244	18	8,592	161	2,174	41,981
当期変動額							
剰余金の配当							△304
親会社株主に帰属する当期純利益							835
自己株式の取得							△0
土地再評価差額金の取崩							346
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,970	△346	△96	△3,413	41	100	△3,271
当期変動額合計	△2,970	△346	△96	△3,413	41	100	△2,395
当期末残高	3,359	1,898	△78	5,179	202	2,275	39,586

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,000	5,779	18,514	△365	31,929
当期変動額					
剰余金の配当			△305		△305
親会社株主に帰属する当期純利益			800		800
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分			△7	75	68
土地再評価差額金の取崩			122		122
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	609	74	684
当期末残高	8,000	5,779	19,124	△290	32,613

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,359	1,898	△78	5,179	202	2,275	39,586
当期変動額							
剰余金の配当							△305
親会社株主に帰属する当期純利益							800
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							68
土地再評価差額金の取崩							122
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,929	△122	△73	△8,125	△29	126	△8,028
当期変動額合計	△7,929	△122	△73	△8,125	△29	126	△7,344
当期末残高	△4,570	1,775	△151	△2,946	173	2,401	32,241

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,303	1,273
減価償却費	438	411
減損損失	60	120
貸倒引当金の増減(△)	△105	27
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	59	79
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7	23
資金運用収益	△8,774	△8,471
資金調達費用	157	140
有価証券関係損益(△)	△1,350	△1,047
為替差損益(△は益)	△0	0
固定資産処分損益(△は益)	△2	△119
貸出金の純増(△)減	△10,507	△13,914
預金の純増減(△)	12,954	3,130
譲渡性預金の純増減(△)	2,021	△5,457
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△5,803	10
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△659	△352
コールローン等の純増(△)減	△18	0
外国為替(資産)の純増(△)減	823	△525
外国為替(負債)の純増減(△)	0	1
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	0	△640
資金運用による収入	8,828	8,655
資金調達による支出	△189	△155
その他	△1,993	△1,218
小計	△2,763	△18,028
法人税等の支払額	△339	△365
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,102</b>	<b>△18,394</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△114,544	△118,135
有価証券の売却による収入	68,717	90,174
有価証券の償還による収入	46,212	41,149
有形固定資産の取得による支出	△468	△262
有形固定資産の売却による収入	566	142
無形固定資産の取得による支出	△12	△129
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>470</b>	<b>12,938</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△302	△306
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
自己株式の取得による支出	△0	△1
自己株式の売却による収入	—	0
その他	—	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△305</b>	<b>△308</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,936	△5,765
現金及び現金同等物の期首残高	69,182	66,246
現金及び現金同等物の期末残高	66,246	60,480

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当行グループは、取り扱う金融サービスについて、個別会社ごとに経営戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当行グループは、取り扱う金融サービスの内容別のセグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金、貸出金、有価証券投資等の資金の運用・調達、並びに、内国為替、外国為替及び証券投資信託等の窓口販売業務などの金融サービスを行っております。「リース業」は、情報関連機器、輸送用機器などのリース取引に係る金融サービスを行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項と同一であります。

セグメント間の取引は、市場実勢価格等に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	12,417	5,897	18,314	96	18,410	△20	18,389
セグメント間の内部経常収益	19	140	159	368	528	△528	—
計	12,436	6,037	18,474	464	18,938	△549	18,389
セグメント利益	932	247	1,180	95	1,275	△1	1,274
セグメント資産	774,254	16,135	790,389	1,244	791,634	△5,213	786,420
セグメント負債	746,545	12,558	759,103	293	759,397	△5,218	754,178
その他の項目							
減価償却費	392	10	403	8	411	—	411
資金運用収益	8,243	254	8,497	0	8,498	△26	8,471
資金調達費用	123	41	164	0	165	△25	140
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	382	7	389	2	392	—	392

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、債務保証に係る事業を行っている筑邦信用保証株式会社、並びに、銀行業に付随し関連する事業を行っている筑銀ビジネスサービス株式会社、株式会社ちくぎん地域経済研究所及び株式会社ちくぎんテクノシステムズであります。

3 調整額は、次のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△20百万円は、貸倒引当金戻入益の調整であります。

(2) セグメント利益の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) セグメント資産の調整額△5,213百万円は、セグメント間消去であります。

(4) セグメント負債の調整額△5,218百万円は、セグメント間消去であります。

(5) 資金運用収益の調整額△26百万円は、セグメント間取引消去であります。

(6) 資金調達費用の調整額△25百万円は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	4,843円79銭
1株当たり当期純利益金額	130円80銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	128円95銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	32,241
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	2,574
(うち新株予約権)	百万円	173
(うち非支配株主持分)	百万円	2,401
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	29,667
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	6,124

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	800
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	800
普通株式の期中平均株式数	千株	6,117
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	87
(うち新株予約権)	千株	87
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	70,450	65,034
現金	9,786	9,733
預け金	60,663	55,301
買入金銭債権	452	451
商品有価証券	46	43
商品地方債	46	43
有価証券	200,807	179,047
国債	14,785	8,665
地方債	78,869	40,354
社債	65,176	51,081
株式	17,150	13,415
その他の証券	24,826	65,530
貸出金	492,226	506,565
割引手形	7,709	6,247
手形貸付	55,175	55,498
証書貸付	370,352	384,426
当座貸越	58,987	60,393
外国為替	777	1,303
外国他店預け	777	1,303
その他資産	3,847	4,731
前払費用	18	21
未収収益	374	288
金融派生商品	1	2
その他の資産	3,453	4,418
有形固定資産	8,858	8,473
建物	1,939	1,874
土地	6,252	6,119
リース資産	225	218
建設仮勘定	—	0
その他の有形固定資産	440	261
無形固定資産	54	161
ソフトウェア	1	111
リース資産	13	16
その他の無形固定資産	39	33
前払年金費用	463	472
繰延税金資産	—	964
支払承諾見返	9,221	9,359
貸倒引当金	△1,747	△1,782
資産の部合計	785,459	774,828

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	692,449	695,655
当座預金	28,522	28,877
普通預金	375,754	388,953
貯蓄預金	4,107	4,000
通知預金	883	782
定期預金	276,490	263,458
その他の預金	6,692	9,581
譲渡性預金	15,288	9,861
借入金	28,000	28,000
借入金	28,000	28,000
外国為替	0	1
未払外国為替	0	1
その他負債	2,863	2,104
未決済為替借	0	0
未払法人税等	258	59
未払費用	233	202
前受収益	300	407
金融派生商品	1	2
リース債務	248	243
資産除去債務	52	53
その他の負債	1,769	1,135
退職給付引当金	373	371
偶発損失引当金	106	138
繰延税金負債	265	—
再評価に係る繰延税金負債	1,024	971
支払承諾	9,221	9,359
負債の部合計	749,593	746,464
<b>純資産の部</b>		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	5,759	5,759
資本準備金	5,759	5,759
利益剰余金	17,022	17,524
利益準備金	2,724	2,724
その他利益剰余金	14,297	14,799
別途積立金	7,400	7,400
繰越利益剰余金	6,897	7,399
自己株式	△365	△290
株主資本合計	30,416	30,993
その他有価証券評価差額金	3,347	△4,578
土地再評価差額金	1,898	1,775
評価・換算差額等合計	5,246	△2,802
新株予約権	202	173
純資産の部合計	35,865	28,363
負債及び純資産の部合計	785,459	774,828

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	12,769	12,436
資金運用収益	8,520	8,243
貸出金利息	6,762	6,661
有価証券利息配当金	1,629	1,471
コールローン利息	0	0
預け金利息	126	109
その他の受入利息	1	0
役務取引等収益	1,783	1,820
受入為替手数料	705	702
その他の役務収益	1,077	1,118
その他業務収益	950	1,429
外国為替売買益	35	33
国債等債券売却益	915	1,395
その他経常収益	1,515	942
償却債権取立益	1	0
株式等売却益	1,321	828
その他の経常収益	192	113
経常費用	11,707	11,503
資金調達費用	140	123
預金利息	124	106
譲渡性預金利息	4	4
コールマネー利息	0	△0
借入金利息	0	0
その他の支払利息	11	13
役務取引等費用	1,169	1,094
支払為替手数料	225	224
その他の役務費用	944	869
その他業務費用	11	7
商品有価証券売買損	0	0
国債等債券売却損	11	7
営業経費	8,349	8,208
その他経常費用	2,035	2,069
貸倒引当金繰入額	785	600
貸出金償却	10	8
株式等売却損	778	535
株式等償却	—	573
その他の経常費用	460	351
経常利益	1,062	932
特別利益	35	126
固定資産処分益	35	126
特別損失	92	127
固定資産処分損	32	6
減損損失	60	120
税引前当期純利益	1,004	931
法人税、住民税及び事業税	401	82
法人税等調整額	△136	156
法人税等合計	265	238
当期純利益	739	692

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	8,000	5,759	5,759	2,724	7,400	6,117	16,241
当期変動額							
剰余金の配当						△304	△304
当期純利益						739	739
自己株式の取得							
土地再評価差額金の取崩						346	346
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	780	780
当期末残高	8,000	5,759	5,759	2,724	7,400	6,897	17,022

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△364	29,636	6,314	2,244	8,559	161	38,357
当期変動額							
剰余金の配当		△304					△304
当期純利益		739					739
自己株式の取得	△0	△0					△0
土地再評価差額金の取崩		346					346
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△2,966	△346	△3,312	41	△3,271
当期変動額合計	△0	779	△2,966	△346	△3,312	41	△2,491
当期末残高	△365	30,416	3,347	1,898	5,246	202	35,865

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	8,000	5,759	5,759	2,724	7,400	6,897	17,022
当期変動額							
剰余金の配当						△305	△305
当期純利益						692	692
自己株式の取得							
自己株式の処分						△7	△7
土地再評価差額金の取崩						122	122
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	502	502
当期末残高	8,000	5,759	5,759	2,724	7,400	7,399	17,524

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△365	30,416	3,347	1,898	5,246	202	35,865
当期変動額							
剰余金の配当		△305					△305
当期純利益		692					692
自己株式の取得	△1	△1					△1
自己株式の処分	75	68					68
土地再評価差額金の取崩		122					122
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△7,926	△122	△8,049	△29	△8,078
当期変動額合計	74	576	△7,926	△122	△8,049	△29	△7,501
当期末残高	△290	30,993	△4,578	1,775	△2,802	173	28,363

## 5. その他

### 役員 の 異 動

役員 の 異 動 に つ き ま し て は 、 本 日 発 表 の 「 役 員 の 異 動 に 関 す る お 知 ら せ 」 を ご 覧 ぐ だ さ い 。

6. 補足情報

2019年度決算説明資料

(1) 2019年度決算の概況

1. 損益状況【単体】

(百万円)

		2019年度		2018年度
			前年比	
業 務 粗 利 益	1	10,268	335	9,932
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	2	( 8,880 )	( △ 148 )	( 9,029 )
資 金 利 益	3	8,120	△ 260	8,380
役 務 取 引 等 利 益	4	726	113	613
そ の 他 業 務 利 益	5	1,421	482	938
うち 国 債 等 債 券 損 益	6	1,388	484	903
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	7	8,140	△ 186	8,326
人 件 費	8	4,184	△ 176	4,361
物 件 費	9	3,387	△ 13	3,401
税 金	10	568	3	564
実 質 業 務 純 益 ( 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前 )	11	2,128	522 ( 32.52%)	1,605
コア業務純益(除く国債等債券損益)	12	739	37 ( 5.36%)	702
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	13	679	109 ( 19.19%)	570
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	14	8	57	△ 49
業 務 純 益	15	2,119	464 ( 28.05%)	1,655
臨 時 損 益	16	△ 1,186	△ 594	△ 592
② 不 良 債 権 処 理 額	17	687	△ 198	885
貸 出 金 償 却	18	8	△ 2	10
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	19	591	△ 242	834
延 滞 債 権 等 売 却 損	20	-	-	-
そ の 他 の 不 良 債 権 処 理 額	21	87	47	40
③ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	22	-	-	-
④ 償 却 債 権 取 立 益	23	0	△ 1	1
株 式 等 関 係 損 益	24	△ 280	△ 823	542
そ の 他 臨 時 損 益	25	△ 219	31	△ 251
経 常 利 益	26	932	△ 129	1,062
特 別 損 益	27	△ 1	56	△ 57
うち 固 定 資 産 処 分 損 益	28	119	117	2
固 定 資 産 処 分 益	29	126	91	35
固 定 資 産 処 分 損	30	6	△ 25	32
うち 減 損 損 失	31	120	60	60
税 引 前 当 期 純 利 益	32	931	△ 73	1,004
法 人 税 等 合 計	33	238	△ 26	265
当 期 純 利 益	34	692	△ 46	739
与 信 関 係 費 用 ( ① + ② - ③ - ④ )	35	695	△ 139	834

注1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益等の( )内は、対前年比増減率。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

		2019年度		2018年度	
		前年比			
連	結 粗 利 益	1	10,880	369	10,511
	資 金 利 益	2	8,331	△ 285	8,617
	役 務 取 引 等 利 益	3	863	120	743
	そ の 他 業 務 利 益	4	1,685	534	1,150
営	業 経 費	5	8,394	△ 179	8,573
与	信 関 係 費 用	6	695	△ 152	847
	貸 出 金 償 却	7	8	△ 2	10
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	594	△ 254	849
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	5	55	△ 50
	延 滞 債 権 等 売 却 損	10	-	-	-
	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	11	-	-	-
	償 却 債 権 取 立 益	12	0	△ 1	2
	そ の 他	13	87	47	40
株	式 等 関 係 損 益	14	△ 280	△ 823	542
持	分 法 に よ る 投 資 損 益	15	-	-	-
そ	の 他	16	△ 235	34	△ 270
経	常 利 益	17	1,274	△ 87	1,361
特	別 損 益	18	△ 1	57	△ 58
税	金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	19	1,273	△ 30	1,303
法	人 税 等 合 計	20	341	△ 19	361
当	期 純 利 益	21	931	△ 10	942
非	支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	22	131	24	106
親	会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	23	800	△ 35	835

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(百万円)

連	結 業 務 純 益	24	2,480	492 ( 24.77%)	1,987
連	結 実 質 業 務 純 益	25	2,486	548 ( 28.30%)	1,937
連	結 コ ア 業 務 純 益	26	1,097	63 ( 6.18%)	1,034
連	結 コ ア 業 務 純 益 (除く投資信託解約損益)	27	1,037	135 ( 15.03%)	901

(注) 1. 連結業務純益等の定義

- ・連結業務純益 = 連結粗利益 - 一般貸倒引当金繰入額 - 営業経費(除く臨時処理分)
- ・連結実質業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
- ・連結コア業務純益 = 連結実質業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻)
- ・連結コア業務純益(除く投資信託解約損益) = 連結コア業務純益 - 投資信託解約損益

2. 連結業務純益等の( )内は、対前年比増減率。

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	5	-	5
持分法適用会社数	-	-	-

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	2019年度		2018年度
		前年比	
(1) 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2,128	522	1,605
職員一人当たり(千円)	3,985	1,172	2,812
(2) 業務純益	2,119	464	1,655
職員一人当たり(千円)	3,969	1,070	2,898

注 出向を含まない期中平均従業員数 534 △ 37 571

3. 利鞘【単体】

(%)

	2019年度		2018年度
		前年比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.18	△ 0.04	1.22
(i) 貸出金利回	1.33	△ 0.06	1.39
(ii) 有価証券利回	0.77	△ 0.03	0.80
(2) 資金調達原価 (B)	1.12	△ 0.02	1.14
(i) 預金等利回	0.01	0.00	0.01
(ii) 外部負債利回	0.00	0.00	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.06	△ 0.02	0.08

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	2019年度		2018年度
		前年比	
国債等債券損益(5勘定戻)	1,388	484	903
売却益	1,395	480	915
償還益	-	-	-
売却損	7	△ 3	11
償還損	-	-	-
償却	-	-	-

株式等損益(3勘定戻)	△ 280	△ 823	542
売却益	828	△ 492	1,321
売却損	535	△ 242	778
償却	573	573	-

5. 有価証券の評価損益

(1) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

【単体】

(百万円)

	2020年3月末			2019年3月末		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
社債	950	922	△ 27	50	48	△ 1
合計	950	922	△ 27	50	48	△ 1

【連結】

(百万円)

	2020年3月末			2019年3月末		
	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額
社債	950	922	△ 27	50	48	△ 1
合計	950	922	△ 27	50	48	△ 1

(2) その他有価証券で時価のあるもの

【単体】

(百万円)

	2020年3月末			2019年3月末		
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額
株式	10,001	12,081	2,079	12,137	15,846	3,708
債券	98,683	99,151	467	157,714	158,781	1,066
外国証券	6,310	6,282	△ 28	6,613	6,597	△ 15
その他	66,346	59,248	△ 7,097	18,200	18,228	27
合計	181,341	176,763	△ 4,578	194,665	199,453	4,787

【連結】

(百万円)

	2020年3月末			2019年3月末		
	取得原価	連結貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	評価差額
株式	10,030	12,134	2,103	12,167	15,908	3,740
債券	98,683	99,151	467	157,714	158,781	1,066
外国証券	6,310	6,282	△ 28	6,613	6,597	△ 15
その他	66,346	59,248	△ 7,097	18,200	18,228	27
合計	181,371	176,816	△ 4,554	194,695	199,515	4,819

6. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(百万円、%)

	2020年3月末 (速報値)			2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比			
(1) 自己資本比率(2)/(3)	7.20	△ 0.34	△ 0.14	7.54	7.34
(2) 単体における自己資本の額	31,930	△ 137	314	32,068	31,616
(3) リスク・アセットの額	443,450	18,359	13,205	425,090	430,245

【連結】

(百万円、%)

	2020年3月末 (速報値)			2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比			
(1) 連結自己資本比率(2)/(3)	7.56	△ 0.39	△ 0.18	7.95	7.74
(2) 連結における自己資本の額	34,532	△ 257	260	34,789	34,271
(3) リスク・アセットの額	456,399	18,890	13,689	437,508	442,709

7. ROE【単体】

(%)

	2019年度		2018年度
		前年比	
業務純益ベース	6.63	2.15	4.48
当期純利益ベース	2.16	0.16	2.00

(2) 貸出金等の状況

1. リスク管理債権等の状況

部分直接償却実施(前~~(後)~~)  
未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(百万円、%)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権	114	△ 105	△ 85	220	200
延滞債権	13,210	1,638	1,294	11,571	11,916
3ヵ月以上延滞債権	7	-	7	7	-
貸出条件緩和債権	354	△ 5	△ 98	360	453
合計	13,687	1,527	1,117	12,160	12,570

貸出金残高(末残)	506,565	11,149	14,339	495,416	492,226
-----------	---------	--------	--------	---------	---------

貸出金残高比					
破綻先債権	0.02	△ 0.02	△ 0.02	0.04	0.04
延滞債権	2.60	0.27	0.18	2.33	2.42
3ヵ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	0.00	-
貸出条件緩和債権	0.07	0.00	△ 0.02	0.07	0.09
合計	2.70	0.25	0.15	2.45	2.55

【連結】

(百万円、%)

	2020年3月末	2019年9月末比		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権	128	△ 104	△ 96	233	225
延滞債権	13,223	1,638	1,293	11,585	11,930
3ヵ月以上延滞債権	7	-	7	7	-
貸出条件緩和債権	354	△ 5	△ 98	360	453
合計	13,714	1,528	1,105	12,185	12,608

貸出金残高(末残)	503,342	11,075	13,902	492,267	489,439
-----------	---------	--------	--------	---------	---------

貸出金残高比					
破綻先債権	0.02	△ 0.02	△ 0.02	0.04	0.04
延滞債権	2.62	0.27	0.19	2.35	2.43
3ヵ月以上延滞債権	0.00	0.00	0.00	0.00	-
貸出条件緩和債権	0.07	0.00	△ 0.02	0.07	0.09
合計	2.72	0.25	0.15	2.47	2.57

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
貸倒引当金合計	1,761	△ 39	1,801	1,730
一般貸倒引当金	843	△ 41	884	834
個別貸倒引当金	918	1	917	895
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

注 貸倒引当金の額は、貸出金等に係るもののみ表示しています。

【連結】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
貸倒引当金合計	1,807	△ 68	1,876	1,797
一般貸倒引当金	847	△ 43	890	839
個別貸倒引当金	960	△ 25	985	957
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

注 貸倒引当金の額は、貸出金等に係るもののみ表示しています。

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

引当率	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
引当率	6.92	△ 0.92	7.84	7.54

【連結】

(%)

引当率	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
引当率	7.21	△ 1.17	8.38	8.01

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	782	△ 237	△ 89	1,020	871
危険債権	12,678	1,791	1,289	10,887	11,389
要管理債権	361	△ 5	△ 91	367	453
合計 (A)	13,823	1,548	1,109	12,274	12,714
(部分直接償却額)	( 2,968 )	( △ 665 )	( △ 252 )	( 3,634 )	( 3,220 )
正常債権	503,233	10,159	14,197	493,074	489,035
総計	517,056	11,707	15,306	505,349	501,749
総計に対する合計(A)の割合	2.67	0.25	0.14	2.42	2.53

【連結】

(百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	809	△ 236	△ 101	1,046	910
危険債権	12,678	1,791	1,289	10,887	11,389
要管理債権	361	△ 5	△ 91	367	453
合計 (A)	13,850	1,549	1,096	12,300	12,753
(部分直接償却額)	( 2,968 )	( △ 665 )	( △ 252 )	( 3,634 )	( 3,220 )
正常債権	499,983	10,084	13,772	489,899	486,210
総計	513,833	11,633	14,869	502,199	498,963
総計に対する合計(A)の割合	2.69	0.25	0.14	2.44	2.55

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
保全額 (B)	9,779	685	461	9,094	9,317
一般貸倒引当金 (C)	28	△ 7	△ 24	36	52
個別貸倒引当金 (D)	918	1	23	917	895
担保保証等 (E)	8,832	691	462	8,140	8,369

注 一般貸倒引当金は要管理債権に対応する額を計上しています。

引当率 (C+D)/(A-E)	18.98	△ 4.08	△ 2.84	23.06	21.82
保全率 (B)/(A)	70.74	△ 3.34	△ 2.54	74.08	73.28

【連結】

(百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
保全額 (B)	9,830	658	435	9,172	9,395
一般貸倒引当金 (C)	28	△ 7	△ 24	36	52
個別貸倒引当金 (D)	960	△ 25	2	985	957
担保保証等 (E)	8,841	691	456	8,150	8,384

注 一般貸倒引当金は要管理債権に対応する額を計上しています。

引当率 (C+D)/(A-E)	19.74	△ 4.88	△ 3.39	24.62	23.13
保全率 (B)/(A)	70.97	△ 3.59	△ 2.69	74.56	73.66

6. 不良債権の状況等

(1) 処理損失

a. 単体

(百万円)

	①一般貸倒引当 金純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③貸倒引当金 戻入益	④償却債権取立益	与信関係費用 ①+②-③-④
2019年3月期	△ 49	885	-	1	834
2020年3月期	8	687	-	0	695
2019年9月中間期	49	678	-	-	728
2021年3月期予想	0	800	-	-	800
2020年9月中間期	0	400	-	-	400

②=個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却、債権売却損など臨時費用の合計

b. 連結

(百万円)

	①一般貸倒引当 金純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③貸倒引当金 戻入益	④償却債権取立益	与信関係費用 ①+②-③-④
2019年3月期	△ 50	900	-	2	847
2020年3月期	5	690	-	0	695
2019年9月中間期	64	726	-	-	791
2021年3月期予想	0	850	-	-	850
2020年9月中間期	0	425	-	-	425

②=個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却、債権売却損など臨時費用の合計

(2) 残高について

(百万円)

	自 己 査 定				
	①破綻・ 実質破綻先	②破綻懸念先	破綻懸念先以下 ①+②	③要注意先債権	①+②+③計
2019年3月末	871	11,389	12,260	80,564	92,825
2019年9月末	1,020	10,887	11,907	80,168	92,076
2020年3月末	782	12,678	13,461	75,515	88,976

(百万円)

	金融再生法開示基準	
	④要管理債権	①+②+④計
2019年3月末	453	12,714
2019年9月末	367	12,274
2020年3月末	361	13,823

(3) 債務者区分ごとの引当額と引当率

(百万円)

		2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末	
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の	100%	61	100%	109	100%	140
破綻懸念先債権	無担保部分の	18.01%	856	21.02%	807	19.03%	755
要管理先債権	無担保部分の	16.04%	30	19.23%	38	22.18%	55
その他要注意先債権	無担保部分の	1.21%	335	1.08%	312	1.08%	315
	債権額の	0.37%	335	0.32%	312	0.32%	315
正常先債権	債権額の	0.11%	478	0.13%	533	0.11%	463

(4) 不良債権比率(%)、2020年9月期、2021年3月期は予測または目標。金融再生法基準)

	2018年3月期	2019年3月期	2019年9月期	2020年3月期	2020年9月期	2021年3月期
単体ベース	2.90	2.53	2.42	2.67	2.6	2.5
連結ベース	2.92	2.55	2.44	2.69	2.6	2.5

7. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	506,565	11,149	495,416	492,226
製造業	38,377	△ 144	38,521	39,169
農業、林業	1,618	8	1,610	1,583
漁業	118	△ 13	131	89
鉱業、採石業、砂利採取業	884	△ 6	890	898
建設業	50,775	1,795	48,980	50,575
電気・ガス・熱供給・水道業	8,960	△ 503	9,463	8,932
情報通信業	1,661	88	1,573	1,817
運輸業、郵便業	19,785	△ 55	19,840	20,233
卸売業、小売業	46,265	1,205	45,060	46,703
金融業、保険業	9,335	673	8,662	8,730
不動産業、物品賃貸業	122,001	967	121,034	122,290
各種サービス業	82,678	3,470	79,208	78,922
地方公共団体	25,959	1,628	24,331	17,090
その他	98,142	2,036	96,106	95,186

② 業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	13,687	1,527	12,160	12,570
製造業	2,022	△ 96	2,118	2,206
農業、林業	63	△ 5	68	73
漁業	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-
建設業	2,142	112	2,030	2,098
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-
情報通信業	-	△ 34	34	-
運輸業、郵便業	349	△ 43	392	371
卸売業、小売業	2,449	334	2,115	2,483
金融業、保険業	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	1,591	552	1,039	1,150
各種サービス業	4,244	752	3,492	3,377
地方公共団体	-	-	-	-
その他	823	△ 44	867	809

③ 消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
消費者ローン残高	92,537	1,701	90,836	89,323
うち住宅ローン残高	79,774	1,954	77,819	76,421
うちその他ローン残高	12,763	△ 253	13,016	12,901

④ 中小企業等貸出残高・比率【単体】

(百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
中小企業等貸出残高	444,077	9,040	435,037	439,845
中小企業	345,911	7,021	338,889	344,572
個人	98,166	2,018	96,147	95,272

中小企業等貸出比率	87.66	△ 0.15	△ 1.69	87.81	89.35
中小企業	68.28	△ 0.12	△ 1.72	68.40	70.00
個人	19.37	△ 0.03	0.02	19.40	19.35

中小企業向け貸出残高(注)	351,539	7,339	1,018	344,200	350,521
中小企業向け貸出比率	69.39	△ 0.08	△ 1.82	69.47	71.21

注 中小企業向け貸出残高＝中小企業等貸出残高－消費者ローン残高

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
預金等 (末残)	705,516	△ 4,101	709,617	707,738
預金 (末残)	695,655	3,017	692,637	692,449
譲渡性預金 (末残)	9,861	△ 7,118	16,980	15,288
貸出金 (末残)	506,565	11,149	495,416	492,226

預金等 (平残)	708,590	△ 1,216	5,968	709,807	702,622
預金 (平残)	691,163	357	△ 114	690,805	691,277
譲渡性預金 (平残)	17,427	△ 1,573	6,083	19,001	11,344
貸出金 (平残)	497,593	2,353	12,702	495,239	484,890

9. 役職員数及び店舗数【単体】

① 役職員数

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
役員数	12	-	12	12
執行役員数(注)	5	-	5	7
従業員数(除く出向者)	514	△ 21	535	548

注 執行役員数には、委任型の執行役員数を記載しております(取締役を兼務する執行役員を除く)。

② 店舗数

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
本支店	44	-	44	44

10. 業績等予想【単体】

(百万円)

	2021年3月期予想		2020年3月期	
	2020年9月期予想	2019年9月期	2020年3月期	2019年9月期
経常収益	11,485	5,690	12,436	6,806
経常利益	780	335	932	771
当期(中間)純利益	575	270	692	544

実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,615	720	2,128	1,440
コア業務純益(除く国債等債券損益)	1,245	535	739	352
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,175	500	679	341
業務純益	1,615	720	2,119	1,390